

NT-proBNP検査

心臓から分泌されるホルモンを検査し、心不全の状態を調べます。

心臓に負担がかかると血液中に『NT-proBNP』という物質が分泌されます。

この物質の量を測定することによって、初期の段階では自覚症状の少ない、



心不全（心機能が弱った状態）のリスクを確認することができます。

動悸や息切れ、むくみなどの自覚症状がある方、心疾患のリスク（高血圧、糖尿病、高脂血症、脳血管疾患など）のある方にお勧めします。



料金：2,000円（税抜）

《数値について》

1~125 pg/ml		正常範囲内です。
126以上 pg/ml		心不全の可能性があります。コメント欄をご確認ください。 かかりつけ医または、循環器内科にご相談の上、 精密検査を受けていただくことをお勧めします。

《検査方法》

検査は、血液検査で行います。

お勤め先の健診や、特定健診などの個人のお客様の健診で採血検査がある方は、
採取した血液の一部を使って検査します。

《ご注意ください》

肥満では、値を低下させ、心房細動などの不整脈や腎機能低下は、値を上昇させることがあります。
また、数値が高いからといって、即、心不全というわけではなく、症状やその他の画像診断などと
組み合わせて、総合的に判断することとなります。

《お申込み・お問い合わせ》

（一財）九州健康総合センター 営業・計画チーム

TEL 093-672-6210 FAX 093-681-3495

受付時間 8:30 ~ 17:00

お申込み、
お待ちしております！

